

### わたし みちか ぶん かざい 私たちの身近な文化財

### すず きいな り ほん でん おおい や こて え 鈴木稲荷神社本殿覆屋の鍍絵

前号でお話した市の天然記念物指定のケヤキのある2つの神社のうちの1つ鈴木稲荷神社には、他にも貴重な有形文化財があります。この神社は鈴木新田の稲荷神社なので「鈴木稲荷神社」と呼んでいますが、神主さんのお話では、正式には鈴木を付けず「稲荷神社」という名称が正しいそうです。

今から300年近く前の享保9年(1724年)5月、貫井村(現在の小金井市内)の鈴木利左衛門の願いによる新田開発計画が許可され、9月に貫井村の稲荷神社の分身を新田の守り神・鎮守としてお呼びして作られたのがこの神社です。広い鈴木新田は上鈴木、下鈴木、堀端鈴木の3つに分かれていましたが、この神社は下鈴木にあります。堀端鈴木は玉川上水に沿った地域であることから名付けられ、上鈴木、下鈴木は、当時の慣習で京都に近い方を上とした呼び方によるものです。

この神社のご神体が祀ってある一番奥の本殿には、覆屋が架けられています。本殿をお護りする覆屋は明治初期に作られたものですが、白い漆喰塗りの土蔵造りで、外側上部の壁三面には象や狐が描かれています。漆喰というのは消石灰と麻の繊維を、海藻から作ったの

りで練り合わせたもので、壁の上塗りその他、瓦などの接着にも用いられる、現在のセメントのような材料です。象や狐は左官職の漆喰を塗り付ける道具である鍍を巧みに使い立体的に表した鍍絵によって描かれています。北面と南面には狐の親子が物語風に描かれ、西面には1頭の象が全面に描かれています。この象はライオンのような長い尻尾やたてがみ、鉤爪をもつなど、実物の象を知らずに描かれたと思われる、江戸時代の象の絵とそっくりなので、これを参考にしたのかもしれませんが、この鍍絵を描いた人は、新倉安左衛門という田無村の左官職だったことが、象の足元の彫られている文字によってわかります。

このような覆屋の鍍絵は周辺では珍しいことから、平成26年3月に境内にある金刀比羅社の彫刻装飾とともに市の指定文化財となっています。

鍍絵は現在鳥除けの金網が掛けられ、やや見づらいたすが、近くを通った時にはぜひ立ち寄り、昔の人が考えた象や、不思議な物語を語る狐たちに会いにきてください。

## キッズコーナー

小学生、中学生に読んでもらいたい記事をおいています。読めない字があったら、おうちの人に教えてもらってね。



〈西面の象〉

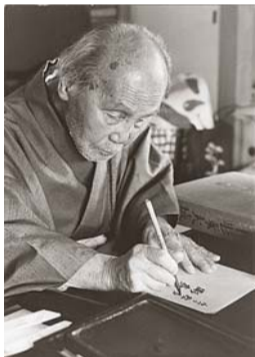


〈江戸時代の象の図〉



小平市 平櫛田中彫刻美術館  
KODAIRA HIRAKUSHI DENCHU ART MUSEUM

開館時間 午前10時～午後4時  
休館日 火曜日



### 企画展「小平と平櫛田中一最晩年の暮らしを潤した小平での歳月」

平櫛田中は昭和45年に台東区上野から小平へ移り住みました。昭和54年に107歳で亡くなるまでの約10年間を小平で過ごしました。この時建築した邸宅は、現在、平櫛田中彫刻美術館の記念館として公開しています。

展示会では小平で過ごした田中の最晩年の暮らしがりに焦点を当て、作品、資料とともに紹介します。

とき 平成31年2月24日(日)まで  
※なるべく午後3時30分までに入館してください。

#### ◆生前の秘蔵映像公開

平櫛田中の小平での暮らしを取材し、制作された貴重な映像資料が井原市立田中美術館(岡山県)によってデジタル映像としてよみがえりました。

この貴重な映像作品を、会期中に限定公開いたします。平櫛田中の活力あふれる姿を是非ご覧ください。

とき 平成31年2月24日(日)まで  
各日とも午前11時から、午後1時から、午後3時から(30分程度)。

#### ◆ボランティアガイドによる展示解説

とき 平成30年12月21日(金)、平成31年1月25日(金)  
各日とも午前11時から、午後1時30分から(30分程度)。

観覧料 一般…300円(220円)、小・中学生…150円(110円)  
※カッコ内は、団体20人以上です。

問合せ 平櫛田中彫刻美術館 ☎042(341)0098 ※駐車場はありません。  
平成31年2月25日(月)は展示替えのため休館します。



### ジュニア科学研究室

### 「ビビッとくる電気のみみつ」

この研究室では、身近に楽しく科学と触れあうことができます。みんなと一緒に電気はどこから来るのか、電気の仕組みを徹底解剖します。

とき 平成31年1月19日(土)・26日(土)、2月2日(土)  
午前10時～正午 全3回

ところ 中央公民館

費用 500円(教材費)

対象 市内在住の小学1年生～3年生 ※保護者見学可

定員 20人

講師 武子 雅一さん(電気理科クラブ)

申込み 平成31年1月10日(木)まで(月曜を除く午前9時～午後9時)に、電話・電子メールで問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、平成31年1月11日以降、結果を全員に連絡)  
※電子メールの場合は、氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、住所、電話番号、保護者見学の有無を記入のうえ、件名を「ジュニア科学研究室」として送信

問合せ 中央公民館 ☎042(341)0861

電子メール kominkan-koza@city.kodaira.lg.jp



### 大沼公民館まつり

子どもから大人まで、どなたでも楽しめるメニューが盛りだくさんです。七小・六中による演奏・作品展示もあります。家族や友達と一緒に足を運んでみませんか。

とき 平成31年1月19日(土)、20日(日)

ところ・問合せ 大沼公民館 ☎042(342)1888



### 本との新しい出会いを「本の福袋」

図書館では今年も「本の福袋」の貸し出しを行います。どんな本が入っているかは、開けてからのお楽しみ!

とき 12月22日(土)から ※福袋がなくなり次第終了

ところ 市内図書館・分室全館

内容 対象年齢別に「本の福袋」を用意します。子ども向け(0～2歳児、3～6歳児、1・2年生、3・4年生、5・6年生、中学生)、大人向けがあります。

※図書館利用カードの登録が必要です(利用停止の方は不可)。

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246



### ふるさとの新聞元旦号展 ～新年の香りを各地から～

全国各地の1月1日発行の主要地方新聞を集めた39回目の「ふるさとの新聞元旦号展」を開催します。

地方色あふれる紙面から、ふるさとの香りと新年を迎える各地方の表情をお楽しみください。郷土色豊かな地方出版物も併せて展示します。

※新聞の展示は、準備ができ次第、順次行います。

とき ▷平成31年1月5日(土)～10日(木) 中央図書館  
▷平成31年1月12日(土)～16日(水) 上宿図書館  
▷平成31年1月19日(土)～24日(木) 大沼図書館  
▷平成31年1月26日(土)～31日(木) 小川西町図書館

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

～イルミネーションでつながる地域の輪～

なかまちテラス × 地域 × 学生

### イルミネーション2018

今年は、平成最後のイルミネーションとして、「平」の文字がなかまちテラスを飾っています。今年も職業能力開発総合大学校に協力していただきました。LED電球を取り付ける作業には、近隣の方に多数参加していただきました。来年2月末まで点灯しています(第3木曜日と年末年始を除く)。



### 平成30年度教育委員会表彰候補者について

小平市教育委員会では、小平市立小・中学校の児童・生徒を対象とした表彰式を行っています。

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に、体育、文化、学術などにおいて、東京都大会で準優勝以上の成績を取ったお子さんについては、担任の先生までお知らせください。

候補者の要件などの詳細は、学校または問合せ先までご連絡ください。

問合せ 教育総務課 ☎042(346)9568